
エッセイストになるために

ビッキー・ホリディ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

エッセイストになるために

【Nコード】

N9063V

【作者名】

ビッキー・ホリデイ

【あらすじ】

自己紹介的な話をつらつらと。タイトルに騙されないでください。

僕は昔から作文を書くのが好きだった。小学校の授業でも、原稿用紙が配られるとワクワクした。小6のころに東海林さだおのエッセイ「丸かじりシリーズ」を読んで、物書きになりたいと思った。小説もそこそこ読んでいたけど、このころは小説家になろうとは思っていなかった。「なにか文章を書く仕事」をしたいと思っていた。中3になって、テキストサイトを始めた。このころはブログなんてものはなくて、自分でタグを打って公開する場を作っていた。まあ、メモ帳から作るわけではなく、携帯電話でホームページのレンタルスペースを借りて作っていたので、難しいことはなにもしていないのだけれど。

そのサイトは名前を変えたりレンタルスペースを変えたりしながら、高3まで続けていた。「僕の見た秩序。」や「ろじつくぱらだいす」のように有名になりたかったのだけれど、これらのサイトには遠く及ばなかった。

やめた理由は、精神的にプレッシャーを感じて、書きたいことが書けなくなってしまったから。最後のころは一日に100〜150人くらい見に来るようになって、常連の人もできていた。コメントもいろいろつくようになって、やりごたえというか、やっていてすごく面白かったのだけれど、それが逆に「面白いものを書かなければ」と気負いすぎてしまった。

やめたのは高3の夏休みの真っ直中で、あとで病院に行つてわかったことだけれど、うつ病になっていた。ごはんもろくに食べられず、人と話すこともできず、受験勉強しようにもなにもする気が起きないし、やつても頭に入らなかつた。うつ病のことに関しては、また改めてエッセイとして書くと思うから、ここではこのへんで留めておく。

それでもどうにか大学に受かつて、いまは大学生をやっているん

だけれど、こうして小説を書くようになったのは大学に入ってからだった。小説を書いてきて、それを批評してもらうというサークルに入って、そこで書き始めた。

「こういう小説を読んで書きたくなかった」ということではなく、高校のときにテキストサイトやブログ、mixiなんかをやっている。「物語を書くのも面白そうだな」とふと思つて、「卒業して大学生になったら小説を書こう」と心に決めた。

なので最初のころは文章の書き方とか雰囲気とかが定まっておらず（それはいまもそうだけれど）、目指す作家がいなかった。小説は読んでいたけれど、「ハマった」作家を見つけたのは大学2年になつてからだった。

小学生のときに思っていた「物書きになりたい」という思いはいまでも変わってはいない。それは「作家になりたい」と思っているのだからそうだろうけれど、「小説家」になるというよりは「エッセイスト」になりたいと思つている。

エッセイストになるためには、といろいろ考えて、いろいろ調べてみたりした結果、「なにかで有名にならなくてはダメだ」という結論に至つた。

思えばエッセイストというのは多くの場合「副業」でやっている。僕の好きなエッセイストもミュージシャンだったり漫画家だったり作家だったりしている。

じゃあ僕も小説書くのが好きだから、小説で有名になつて、それでエッセイを書こうといまは思つている。

こう書くとは本気で作家を目指している人の逆鱗に触れそうだけれど、僕だって真剣に作家を目指してはいる。ただ、他にやりたいこともあるというだけで。

エッセイを書くにあたつて必要なものは、アンテナと経験だと思つけれど、果たして自分にはあるのだろうか。テキストサイトをやっていてたことで培われてきたと信じたいところだけど、果たして…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9063v/>

エッセイストになるために

2011年10月9日13時29分発行